

日本KFCホールディングス株式会社
2024年3月期 決算説明資料

2024年5月13日（月）

（東証スタンダード 証券コード 9873）





1. 2023年度 決算実績

2. 中期経営計画の振り返り



1. 2023年度 決算実績

2023年度 通期実績ハイライト

主力のKFC事業においては、新商品の積極的な投入を実施するとともに、普段のお食事をもっとお得にお楽しみいただけるようバリューキャンペーンも展開し、日常利用の更なる推進を図ってまいりました。その結果、2023年度は増収増益となりました。

2023年度 通期 チェーン実績

チェーン売上高	既存店売上高	店舗数	デリバリー対応
1,760億円 前年比 +10.5%	前年比 +8.0%	1,232店舗 前期末比 +35店舗	942店舗 前期末比 +224店舗

2023年度 通期 連結実績

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
1,106億円 前年比 +107億円	58億円 前年比 +22億円	67億円 前年比 +23億円	43億円 前年比 +18億円

連結損益

単位：百万円

	2023年度 通期		2022年度 通期		増減	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上高	110,685	-	99,926	-	10,758	-
売上総利益	45,317	40.9%	40,531	40.6%	4,786	0.4%
販売管理費	▲39,454	▲35.6%	▲36,909	▲36.9%	▲2,545	1.3%
営業利益	5,862	5.3%	3,622	3.6%	2,240	1.7%
営業外損益	844	0.8%	722	0.7%	122	0.0%
経常利益	6,707	6.1%	4,344	4.3%	2,363	1.7%
純利益	4,332	3.9%	2,489	2.5%	1,843	1.4%

積極的な新規出店・改装の促進、ITおよびDX関連施策の推進を行った結果、販売管理費は前年度に比べ25億45百万円の負担増となっておりますが、営業利益率は3.6%から5.3%に改善しております。

(2024年5月13日開示資料より)

営業外収益（持分法による投資利益）の計上について

当社は、タイ国内のKFC事業運営会社であるRestaurants Development Co., Ltd.（以下、「RDCL社」といいます。）に持分法適用関連会社であるBamboo (Thailand) Holding Pte. Ltd.（以下、「Bamboo社」といいます。）を通じて出資を行ってまいりました。

2023年12月19日に公表いたしました「持分法適用関連会社の保有株式譲渡承認に関するお知らせ」のとおり、当第4四半期連結会計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）において、Bamboo社が保有するRDCL社の株式を譲渡したことに伴い、持分法による投資利益235百万円を計上いたしました。この結果、当連結会計年度において持分法による投資利益37百万円を計上いたしました。

株式会社ビー・ワイ・オーにつきましては、ライフスタイルの変化や物価高騰等の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が「5類」へ引き下げられたことで外食需要が回復し、当連結会計年度において持分法による投資利益81百万円を計上いたしました。

以上により、当連結会計年度において、持分法による投資利益119百万円を営業外収益に計上いたしました。

営業外収益（為替差益）の計上について

当連結会計年度において、為替差益559百万円を営業外収益に計上いたしました。主として、上記Bamboo社が保有するRDCL社の株式譲渡に係る為替換算調整勘定の実現に伴う為替差益として計上したものであります。

(持分法による投資損益の内訳)

(単位：百万円)

	出資時から 2023年3月期	2024年3月期			出資時から 2024年3月期
	累計損益	第3四半期 累計損益	当第4四半期 計上損益	2024年3月期 累計利益	累計損益
Bamboo(Thailand) Holding Pte. Ltd.	928	▲197	235	37	966
株式会社ビー・ワイ・ オー	▲3,057	113	▲31	81	▲2,976
合 計	▲2,129	▲84	203	119	▲2,009

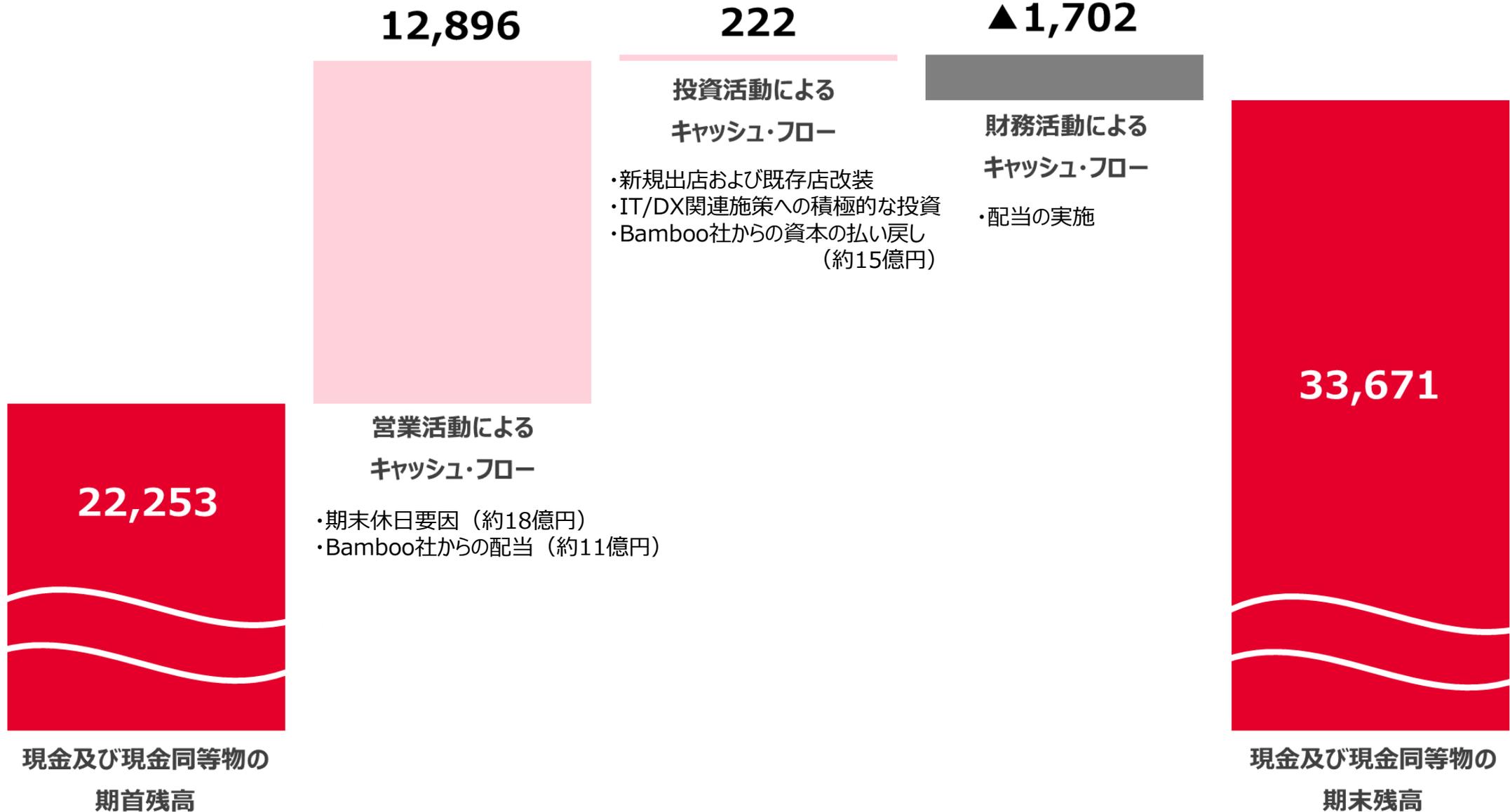
連結財務指標

指 標	2023年度末	2022年度末
自 己 資 本 比 率 (%)	50.8	56.8
自 己 資 本 利 益 率 (%)	14.7	9.1
総 資 産 純 利 益 率 (%)	7.8	5.1
1 株 当 たり 純 資 産 (円)	1,394	1,248
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	193.9	111.4
期 末 日 株 価 終 値 (円)	4,495	2,829
時 価 総 額 (百万円)	100,441	63,215

自己資本比率は50.8%となり、引き続き財務の健全性は保たれております。

連結キャッシュ・フロー

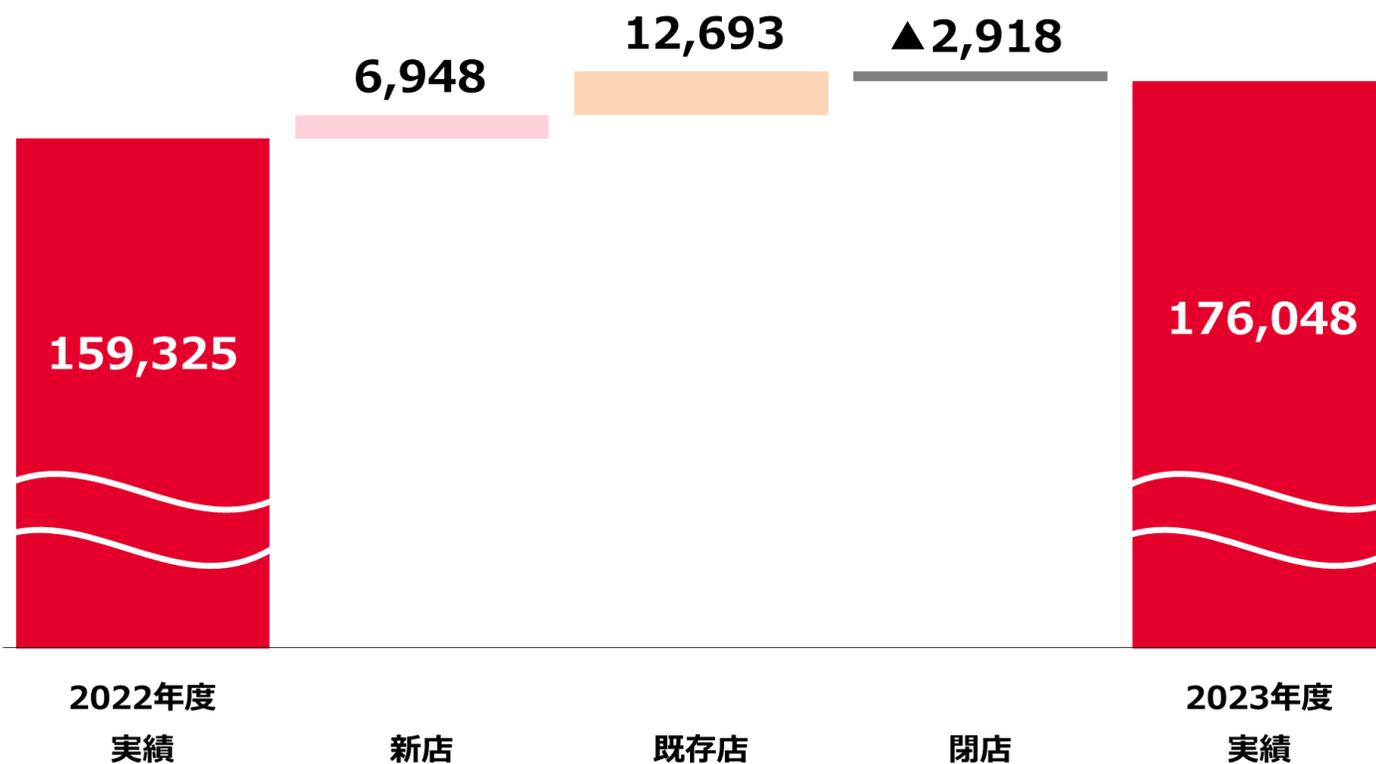
単位：百万円



KFC事業 チェーン売上高（通期）

単位：百万円

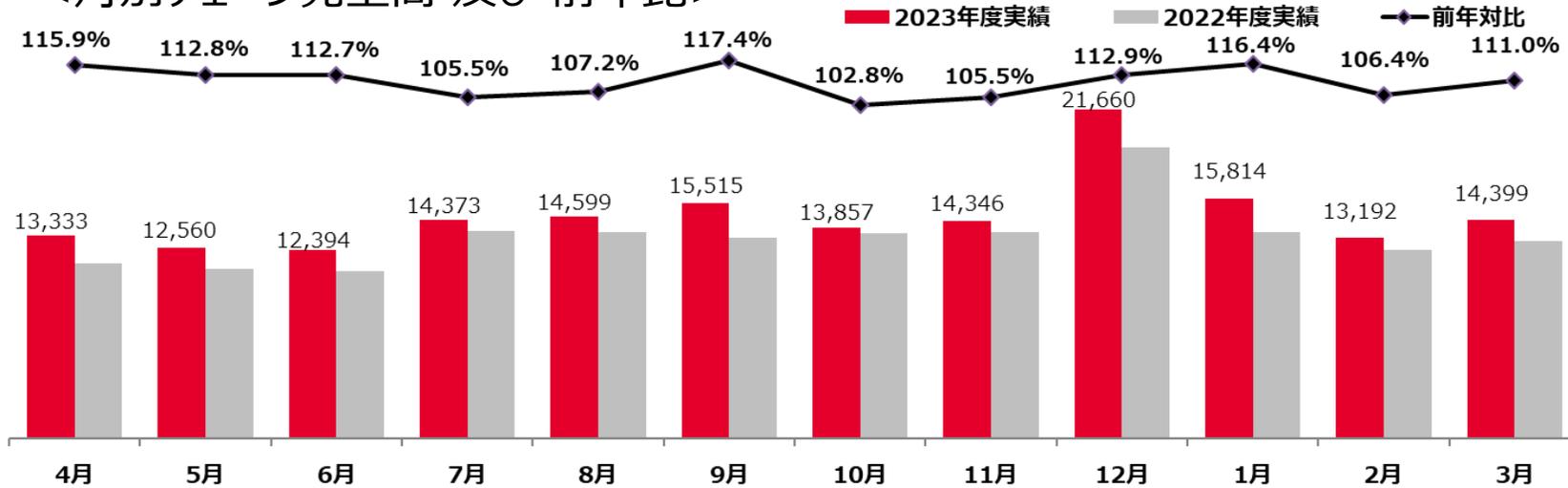
	2023年度実績	2022年度実績	増減
直営	49,494	43,840	5,654
フランチャイズ	126,553	115,485	11,068
チェーン売上高	176,048	159,325	16,722



月別チェーン売上高・既存店前年比

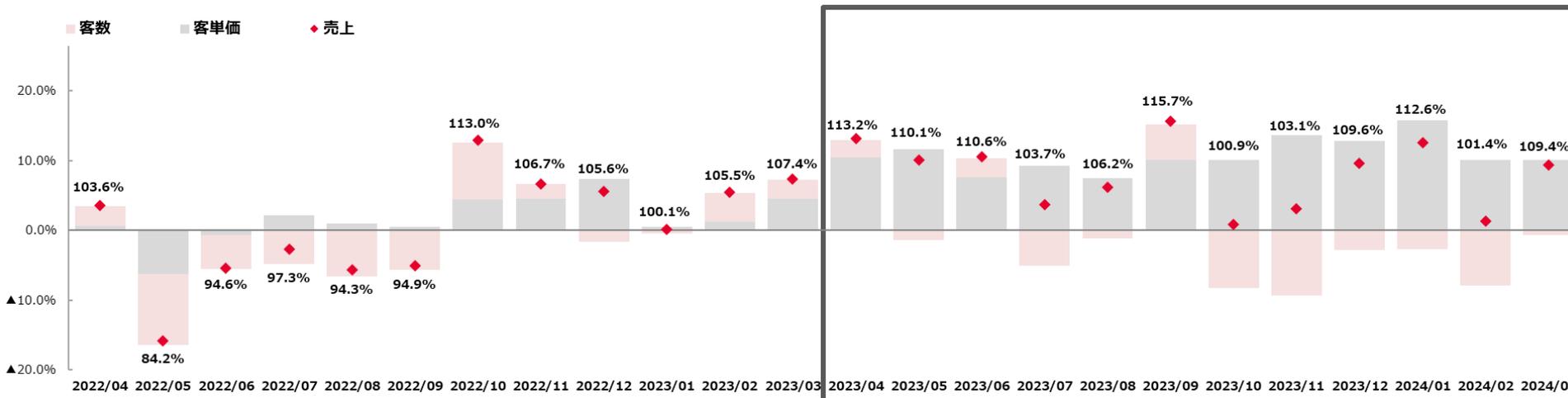
単位：百万円

<月別チェーン売上高 及び 前年比>



通期
前年度対比
売上高 110.5%

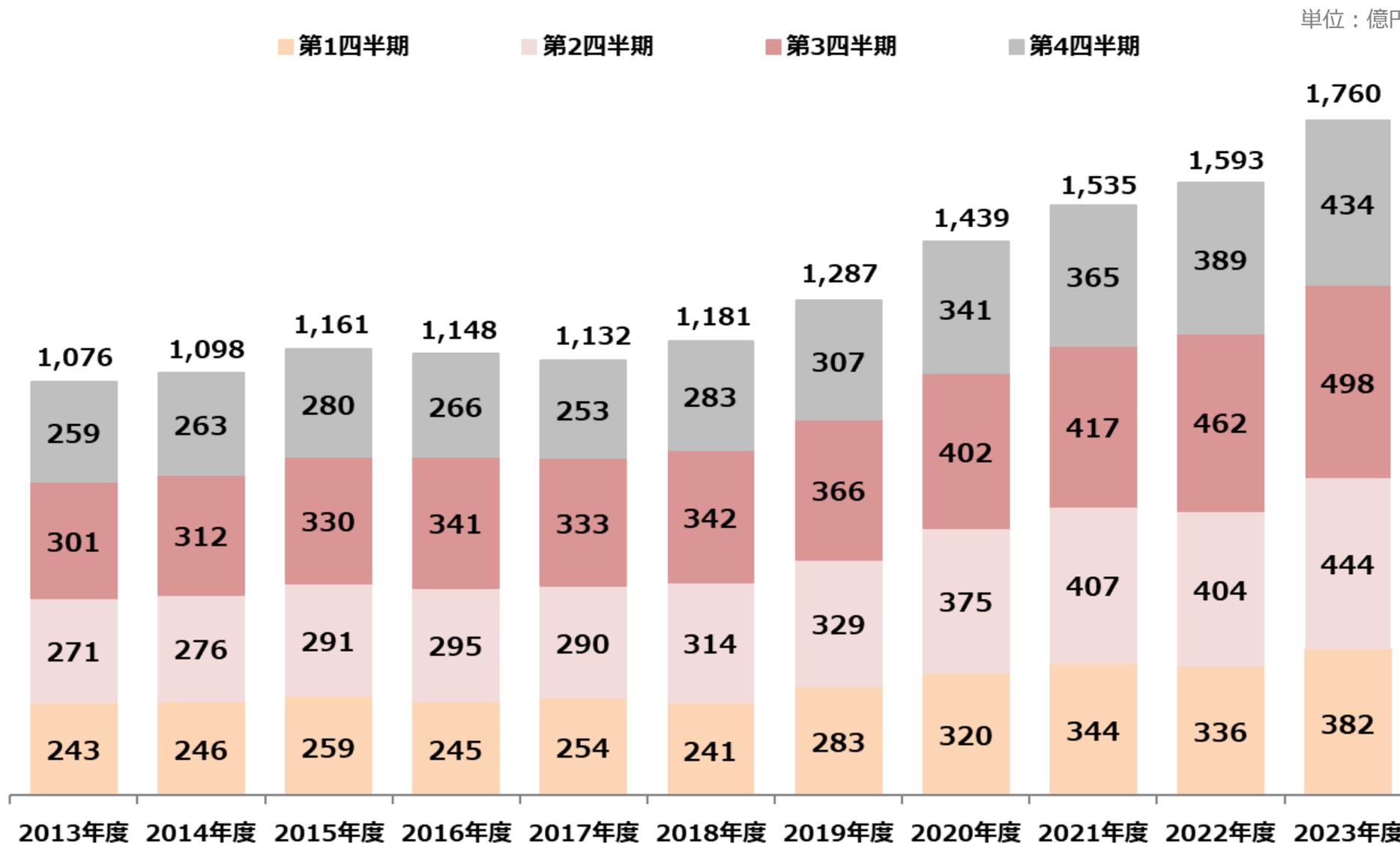
<月別既存店前年比 内訳 (客数・客単価)>



通期
前年度対比
売上高 108.0%
客数 97.5%
客単価 110.8%

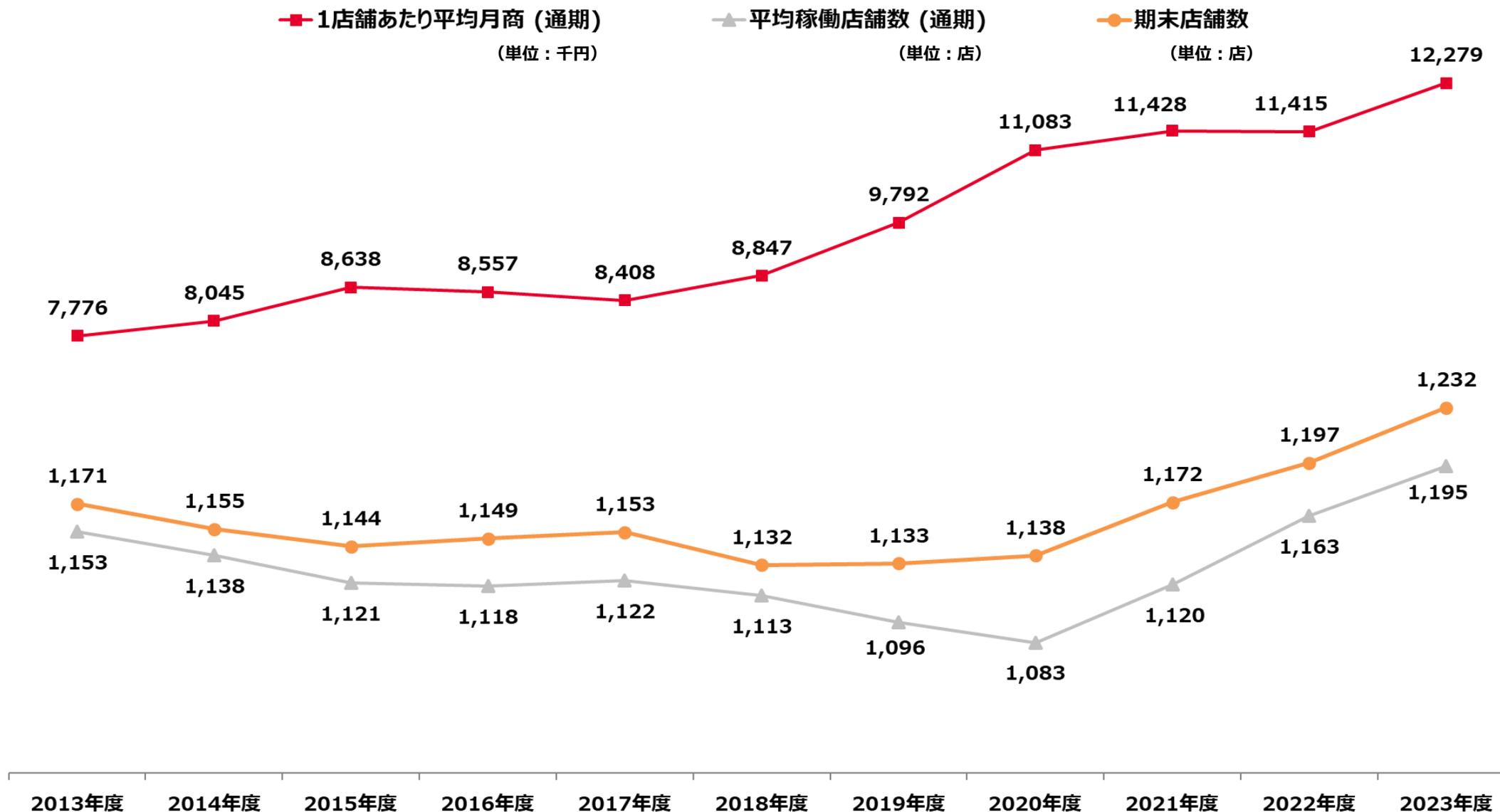
年度別チェーン売上高 長期推移

1991年度の上場以来最高であった前年度（1,593億円）を大きく上回る1,760億円となり、記録を更新いたしました。



1店舗あたり平均月商・稼働店舗数推移

平均月商も前年度を大きく上回り、高い水準を維持しております。また、店舗数も過去最高の1,200店舗を達成いたしました。





2. 中期経営計画の振り返り

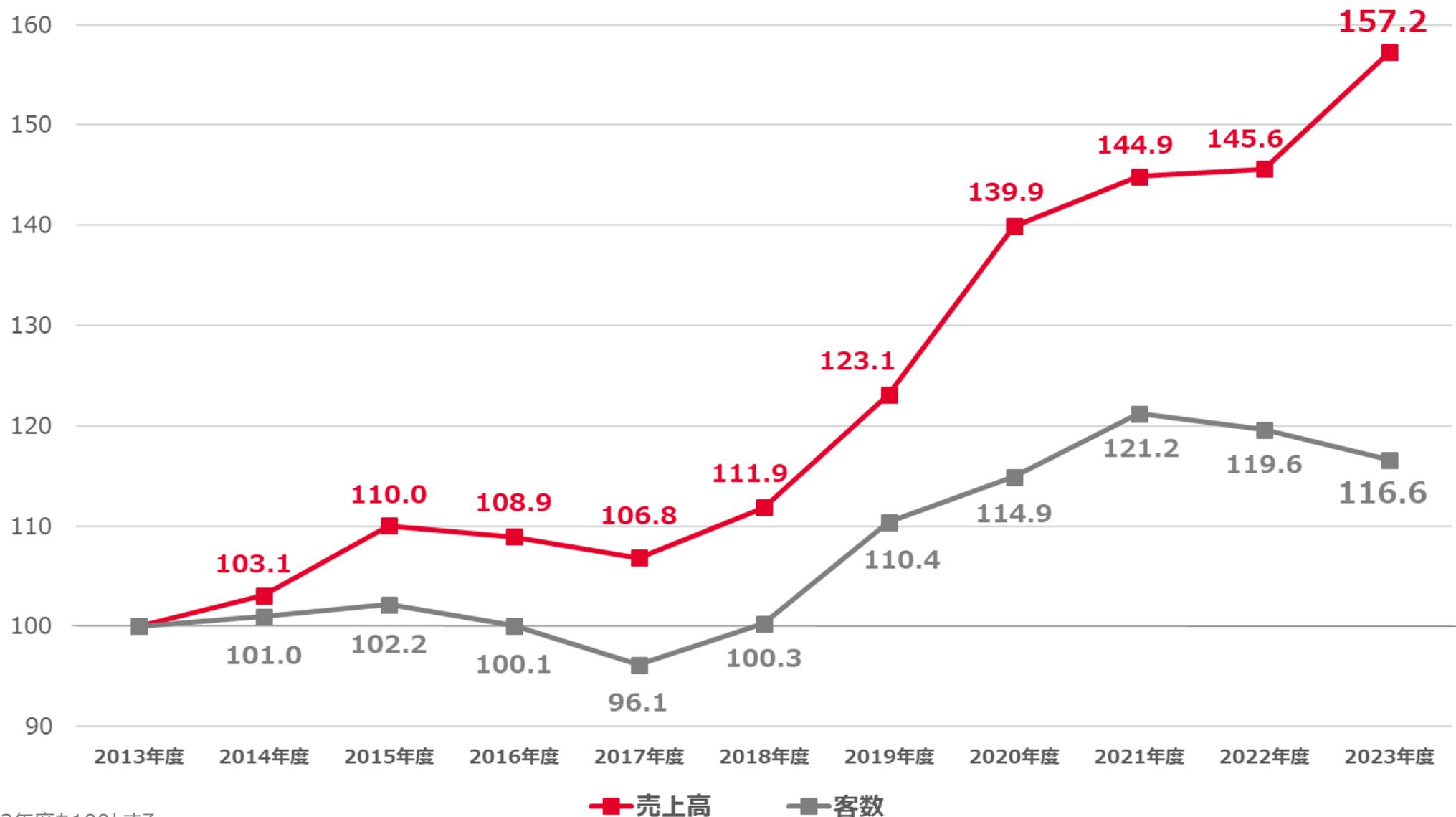
2021年度-2023年度 中期経営計画進捗

	計画	2023年度実績	増減
売上高	1,072億円	1,106億円	+34億円
営業利益	63億円	58億円	▲4億円
当期純利益	35億円	43億円	+8億円
チェーン売上高	1,700億円	1,760億円	+60億円
チェーン店舗数	1,208店舗	1,232店舗	+24店舗

主な取り組み実績

エブリデイブランド化	<ul style="list-style-type: none"> バーガーリニューアル等による日常化の促進
お客様の利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> 積極出店・戦略的改装及びデリバリー対応の強化 新たな店舗形態の展開（テイクアウト専門店等）
DX推進・ITインフラの整備	<ul style="list-style-type: none"> KFCアプリやネットオーダーの強化、セルフレジの導入

既存店売上高・客数推移



※ 2013年度を100とする

KFCをエブリデイブランドへ

バーガーの認知度向上を図り、日常的にご利用いただけるブランドへ



魅力的な新商品や季節定番商品の展開

おトクな価格でのご提供

KFCをエブリデイブランドへ

あらゆる場面に最適な商品・キャンペーンの展開

期間限定

ひなまつりに
おすすめ!

ひなまつり
9ピース
パーレル
オリジナルチキン9

¥2290 **¥500**
おトク!

一緒に買うとおトク! 各**¥390** **¥190**おトク!
(バック・パーレル購入者限定)

NEW
濃厚チーズパイ2 ポテトS2 ビスケット2 クリスピー2 チョコパイ2 コールスローS2

ケンタ
お重

抽選で
人気商品の
無料券が
あたる!

おみくじ

えび
ふり
フライ

ケンタお重 竹
精上げ価格 ¥4390

¥3490 **¥900**
おトク!

オリジナルチキン7 えびふりフライ3
ビスケット2 ナゲット5 ポテトS
おみくじ 数量限定

トクトク
パック♡

今だけ!!
サイド+1
無料!
10月24日(火)まで

4
オリジナルチキン
¥1490
選べるサイド2 +1
無料

¥480
おトク!

1 オリジナルチキン3

2 クリスピー3

最大
¥840
おトク!

2種類選べる!
¥1100
パック

異なる2種類を組み合わせ
お選びください
期間限定

3 骨なしケンタッキー2

4 ビスケット2+ポテト!

季節のイベントに合った商品やキャンペーン

おトク感のあるパックメニュー

積極出店・戦略的改装の推進

「近くに店舗があればもっと利用するのに…」というお客さまのニーズに応える

積極出店・改装



川越的場店（埼玉）
2024年3月オープン



ポートウォークみなと店（愛知）
2023年11月オープン

	期末店舗数	前期末比（純増）	改装店舗数
2023年度（計画）	1,231店舗	+34	197
2023年度（実績）	1,232店舗	+35	183

積極出店・戦略的改装の推進

お客様の利便性向上及びブランドイメージの向上

積極出店・改装



利便性・購買体験価値の向上

デリバリー対応の強化



Demaecan



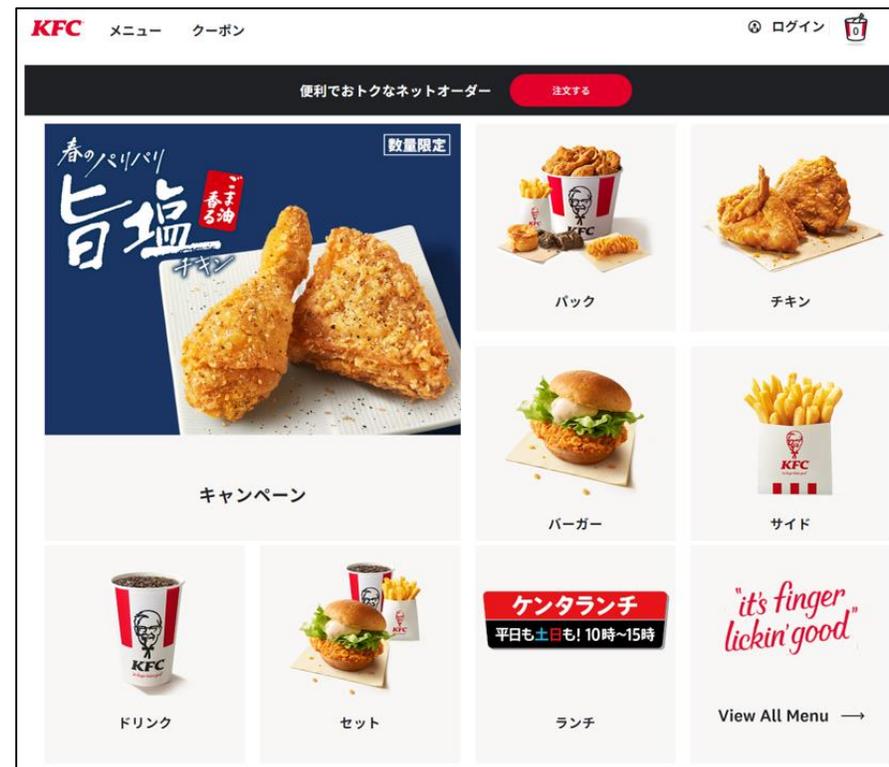
ピックアップロッカー

	2022年度実績	2023年度実績	前期末比
デリバリー実施店舗数	718	942	+224

デジタル戦略

公式サイト・アプリのリニューアル

- 注文から決済までのスピードの向上
- ウェブサイトでもアプリ同様のサービスが利用可能に



成長戦略：KFCチェーン売上高／店舗数（1991年-2023年）



2023年度 実績	
チェーン売上高	1,760億円
チェーン店舗数	1,232店舗



本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。

本資料（業績見通しを含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。

本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は日本KFCホールディングス株式会社に帰属します。いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

KFC